

なるほど！健康診断の必要性

みなさんは会社での健康診断が法律で定められていることを知っていますか？

会社には健康診断の実施義務があり、労働安全衛生法によって定められています。また従業員はこの法律に基づいて健康診断を受診する義務があります。

どうして健康診断を受けるの？

▶ **企業には「従業員の健康や心身の安全を守る」義務があるからです**



健康状態が優れないまま
過酷な業務につかせる



長時間労働の結果、事故を起こ
したり病気で働けなくなった

**安全配慮義務を怠ったとして
会社は厳しく罰せられます**



健康診断は「**病気の危険因子**」があるかどうかを発見し、病気の予防や治療に繋げる事が目的です。そして、健診は受けて終わりではありません。

健診結果を活用し必要な対策を行うことが最も大切になります。

健診結果が出たら

<要精密検査や要治療の場合>

健診結果と紹介状を持って速やかに医療機関を受診しましょう。がんなど重篤な病気があった場合、先延ばしにしていると進行してしまい、早期発見のために検査を行った意味がなくなります。

<再検査の場合>

健診結果は検査前の食事や行動、その日の体調など様々な要素で左右されることがあります。所見（異常）あり＝病気であるとは限らず、たまたま数値が悪かった、あるいは病気のサインなのか等を調べるために、二次検査があります。「〇か月後再検査」と時期を指定されている場合、忘れないようスケジュールに入れておきましょう。



<要経過観察の場合>

その名の通り「経過を観察」します。過去の結果を見比べ、点ではなく線で確認していく事が大切になります。例えば肝機能が基準値より悪い場合はお酒を控えるなど改善できそうなことは心掛け、次年度の健診を受けましょう。

意識

健康診断の結果は今自分の体がどのような状態か数値を表すだけでなく、毎年受診する事で自分の体質やウィークポイントが把握でき、過去の健診結果の推移を確認できます。

また、病気になるずっと前段階で予防策をとることも可能になります。

定期健康診断の機会を、ご自身の為に有効活用しましょう！